

ダンゴムシは何がすき パート 2

宇土市立宇土小学校 2年 のざき しょうま

1 しらべたりゆう

きょ年、けんきゅうした中でダンゴムシは、角にたくさんあつまることが多く「すきなのかな？」とふしぎに思いました。なので、ぼくオリジナルの「ダンゴムシめいろ」を考え作り、けんきゅうしようと思いました。

2 けんきゅうの方ほう

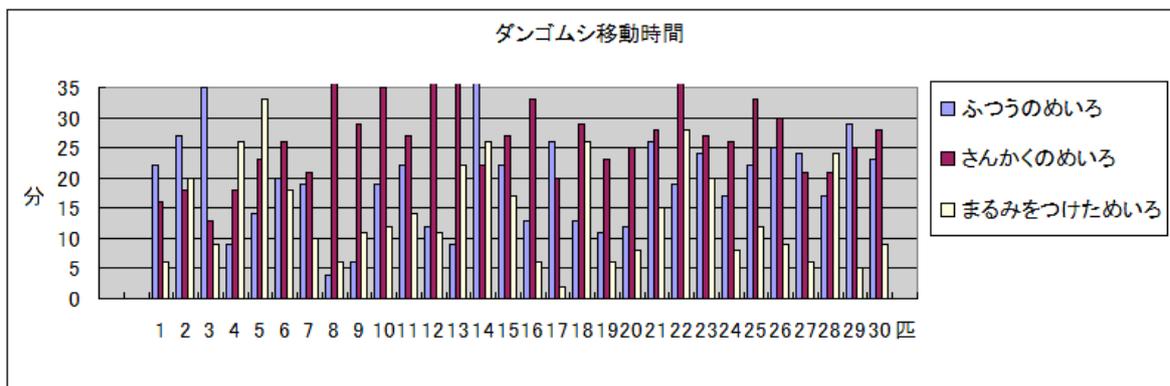
- (1) ふつうのめいろ・さんかくのめいろ・まるみをつけためいろの三しゅるいで【うごきとようす】・【ゴールまでの時間】・オスとメスのちがいをしらべる。
- (2) ダンゴムシは、一つのめいろに、一匹ずつすべてちがうダンゴムシでじっけんする。
おわったら、もといたばしょにもどす。

3 けんきゅうのよそう・けっか・きづいたこと

・めいろ別のよそう

	ふつうのめいろ	さんかくのめいろ	まるみをつけためいろ
よそう	メスはオスより まよっておそくなりそう	角がすきならいちばん おそくなりそう	まるいから、ぐるぐる まわって時間がかかりそう
じかん	(オス・メス) 20分	(オス・メス) 35分	(オス・メス) 30分

・めいろ別のけっか



1 匹目から 25 匹目までは、オスの移動けっかである。

26 匹目から 30 匹目までは、メスの移動けっかである。

・今回の研究できづいたこと

- (1) 15 ひきのメスのダンゴムシが、みんなゴールできたのは、よそうとちがってびっくりした。
- (2) 角が多いめいろほど時間がかかったことが、わかった。
- (3) メスはずねにうごきまわっていた。
- (4) オスは角にぶつかると、うごかなくなりとまることが、多かった。
- (5) 早くゴールしたダンゴムシは、まよってもすぐもどりうごきがとても早くまちがった道をおぼえているように見えた。

また、ほとんどのダンゴムシは、はし（かべぞい）をあるくのに早くゴールしたダンゴムシは、つうろのまん中をあるくことが多かった。

(6) まよったかな？と思ったダンゴムシは、上へのぼってかべをこえようとする行どうが多く見られた。

(7) よくうごくダンゴムシほどゴールしていた。うごきがとまるダンゴムシは、角にとまっていた。まん中にはとまらなかった。

4 わかったこと

(1) 今年は、まい年いるばしょにダンゴムシは、まったくいなかった。

地しんとあつさで、ダンゴムシは、大いどうをしたと思う。

しゅうだんで、同じばしょにたくさんいることがわかった。

(2) ダンゴムシは、角がたくさんあるとまよう。その時は、その角でじっとしてまるで休んでいるようだった。ダンゴムシにとって角は、おちつけるばしょですきなばしょなのかな！とダンゴムシの気もちが、わかったようでうれしかった。

(3) ダンゴムシによって、うごき方や道の通り方に「速い」のと「おそい」のがいることがはっきりわかった。

5 かんそう

(1) ダンゴムシをたくさんの人をかりてさがした。ぼくがさがしていたいへんだったように、みんなも「今年の夏はそんなにみないね。」と話すので「ダンゴムシが少なくならないかな？」と心ばいです。

ぼくのけんきゅうにダンゴムシは、めいろをがんばってくれたので、ありがとうと思いがながらかえしました。

(2) ダンゴムシのめいろは、はっけんが多かったので楽しかったけど、ダンゴムシさがしとめいろをゴールする時間をはかるのは、たいへんだった。

(3) このけんきゅうで、めいろをゴールできるのは、何をどうつかっているのか、ふしぎに思ったので、また続けて、けんきゅうをしたいです。